

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	3	運営推進会議に参加されていないご家族や遠方にお住まいのご家族、来訪の機会の少ないご家族がかいせいの取り組みを知る機会が少ない。	かいせいでの現状、課題など話し合う、運営推進会議の議事録を、推進会議委員のみでなく、ご家族全員に配布し、かいせいの状況を知っていただく。	運営推進会議後の議事録を、毎月のお便りに同封し送付する。	2 か月	
2	7	表に出てこない意見の集約が必要	玄関先に、意見箱を設置しているが、その居場所で、記入することは、ご家族にとっては意見を出しにくい環境と思われる、忌憚のないご意見をいただくために、意見が出しやすい環境を工夫する。	意見用紙を作成し、毎月のお便りに数枚同封し、ご意見があれば、ご自宅で記入していただき、随時来訪時に、意見箱にさりげなく投函していただけるようにする。	3 か月	
3	12	利用者の思いや意見の把握くをスタッフ全員で行っているとは言えない。	ケアプランの作成、実地状況に、スタッフ全員がかかわれるようにする。	更新時、短期目標切れ、状況の変化のタイミングで、毎月行われるスタッフ会議に合わせ、ケアプランの内容や課題などお話し合い、ケアプランに反映させる。	6 か月	
4	13	更新のケアプラン作成時、変更時など、ご家族参加のもとの担当者会議が実施できていない。	家族を含めた、担当者会議の開催が、実現できていない。ご家族の希望の汲み取りが、十分できるように、面談の機会を設定する。	・①介護保険更新時②状況の変化時③誕生日、この3つの内容のいずれかのタイミングで、担当者会議の日程調整を行い、面談の機会を開催する ・また、遠方のご家族には、来訪時に日程調整を行い、担当者会議を行えるように、ご家族との連絡を密にする。	12 か月	
5	14	ご家族が、医療体制に不安を持っている。(看護師と、オンコール体制はとっているが、勤務が隔日であることへの不安)	健康面での、ご家族の不安を軽減するため、医療体制の見直しをおこなう。	現在の医療体制を早急に変更することはむづかしいが、病状の変化などについては、直接、看護師からあ報告や状況説明ができるような仕組みをととのえていく。	6 か月	

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
6	17	広報誌「ある日ある時」の利用者の写真掲載について、契約時口頭での確認のみとなっている。	個人情報保護の観点から、写真掲載やその他個人が特定できるものについて、同意の確認を確実に行う。	写真の掲載について、文書で同意を得るように、改善する。	6 か月	
7	18	半調理済みの食事の提供であり、長年親しんでいた、調理にかかわる機会が少なくなっている。	簡単な調理にかかわることを増やし、楽しみを増やす。(残存機能の活用)	ホットプレートを活用した、調理に取り組む。(お好み焼き、ホットケーキ、焼きそばなど)	12 か月	
8	15	看取りの機会が増える可能性があり、スタッフの教育が必要	利用者、家族のご希望を踏まえ、看取りの帰化も増えると同時に、医療知識も要求されると思われる。かいせいスタッフ全員の知識向上を図りたい。	スタッフの希望を聞きながら、外部研修に参加するとともに、スタッフ全員の知識となるよう伝達県有を行う。	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()